

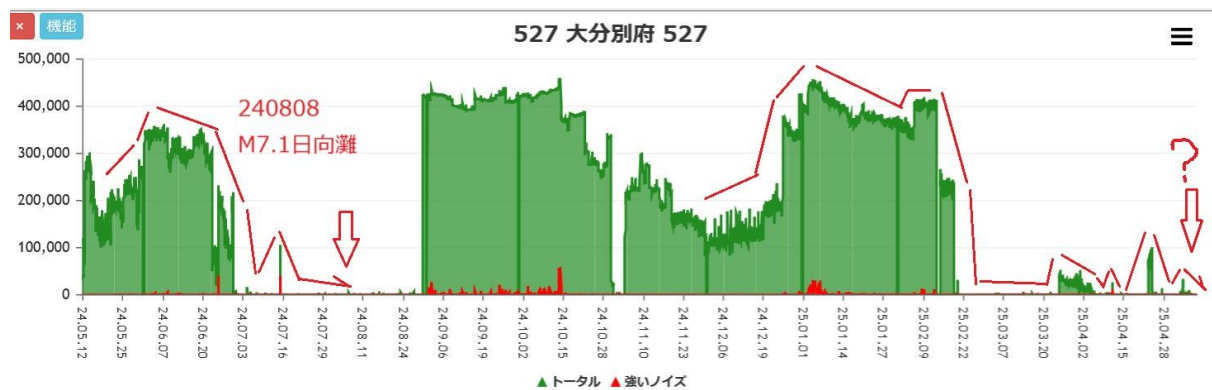
250507【大分県】と【熊本宇城】【佐賀】の減衰の経過について



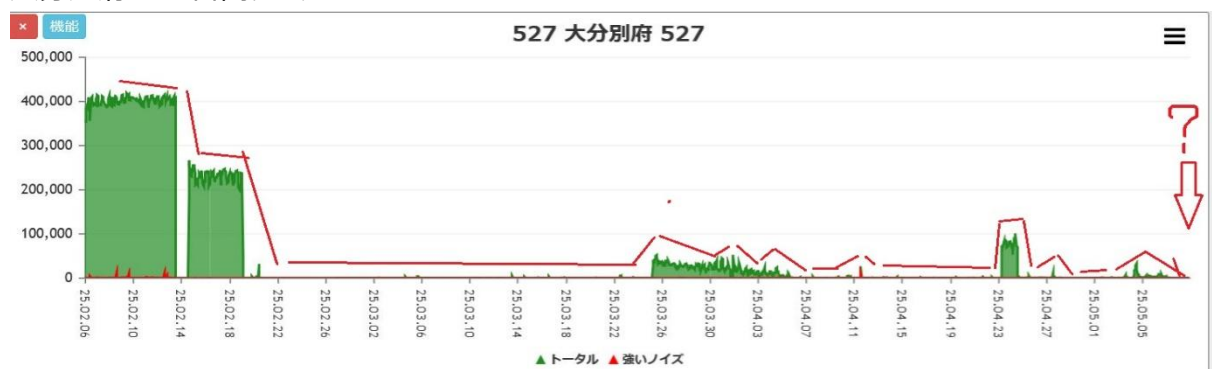
- 1, 昨年 8/8 日向灘 M7.1 の後に上昇した懸案の、【大分県】の大型データが 2/20 頃急に減衰。
- 2, その後、小さいデータがいくつか出ている。
- 3, いままで同期しなかった【熊本宇城】は 5/5 に緑、赤のデータとも 1 段落ち関連らしき動きが出た。
- 4, 長期に減衰してきた【佐賀】と【大分県】の 15 日間データが同期している。

【大分県】のデータは一旦収束に見えても、また緑の塊状や 1 本立ちのデータが出て、約 2 か月以上も発震がなく続いていたが、今回のデータを最後に大地震の発生が考えられる事から 十分な注意が必要。以下に参考まで 関連のデータを載せます。

大分県 360 日間データ > 昨年 8 月末からの大型データの最終段階か？



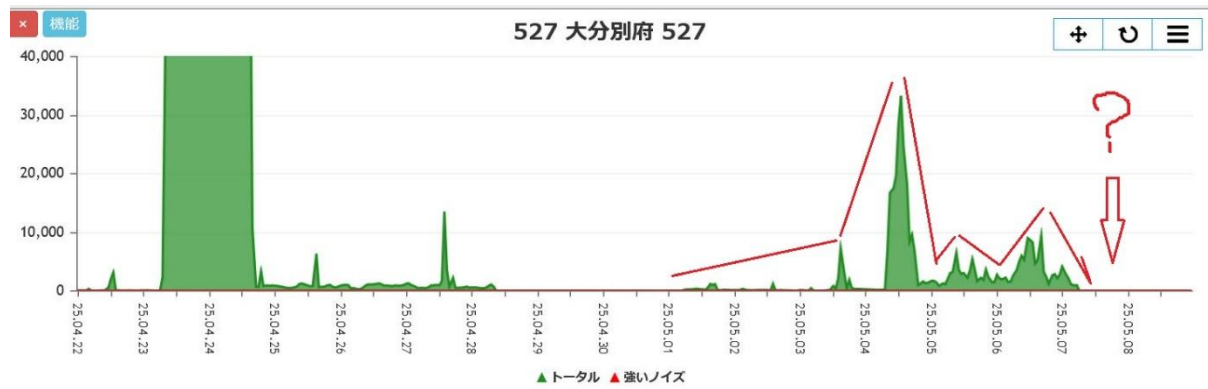
大分県 90 日間データ



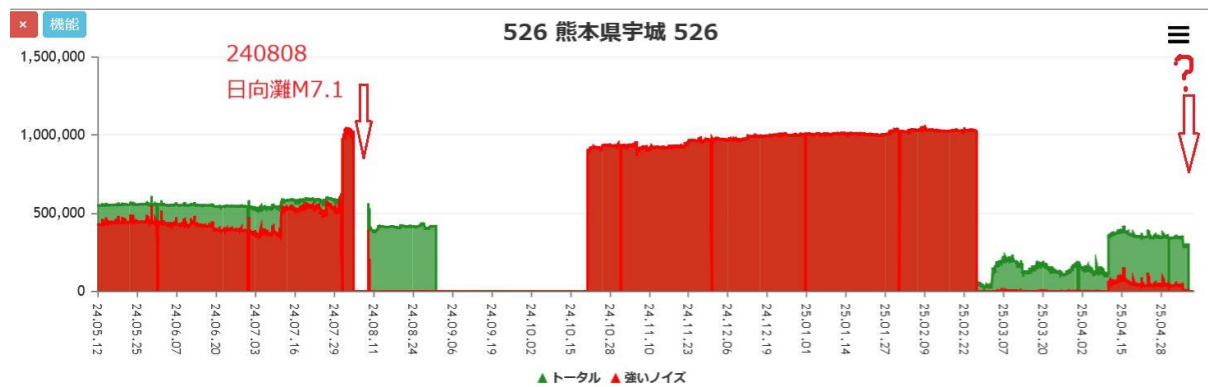
大分県 60 日間データ 2/20 の減衰後、いくつかのデータが出ている



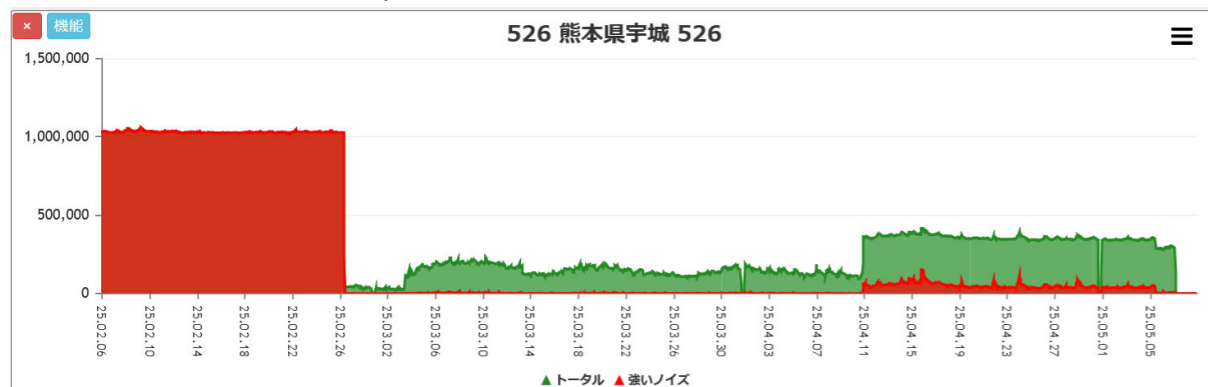
大分県 15 日間データ > 最終段階か？【佐賀】の 15 日間と形が似ている（下記）



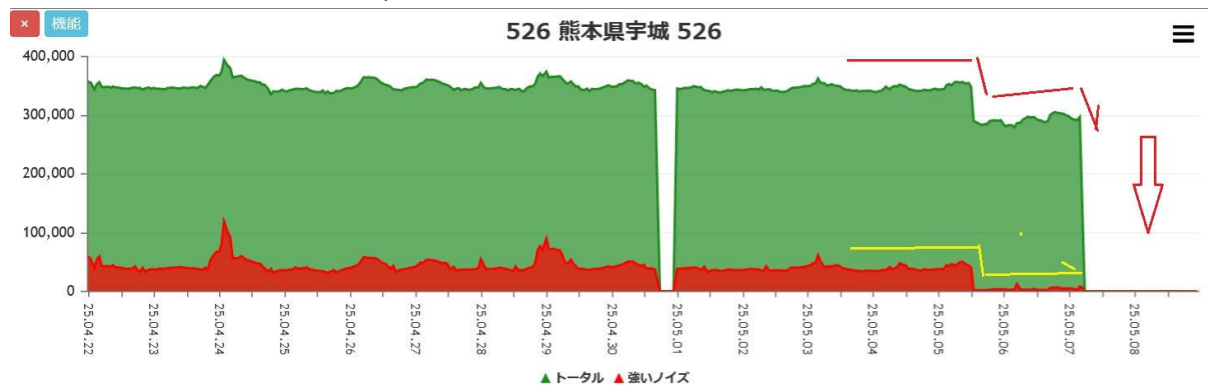
熊本宇城 360 日間データ



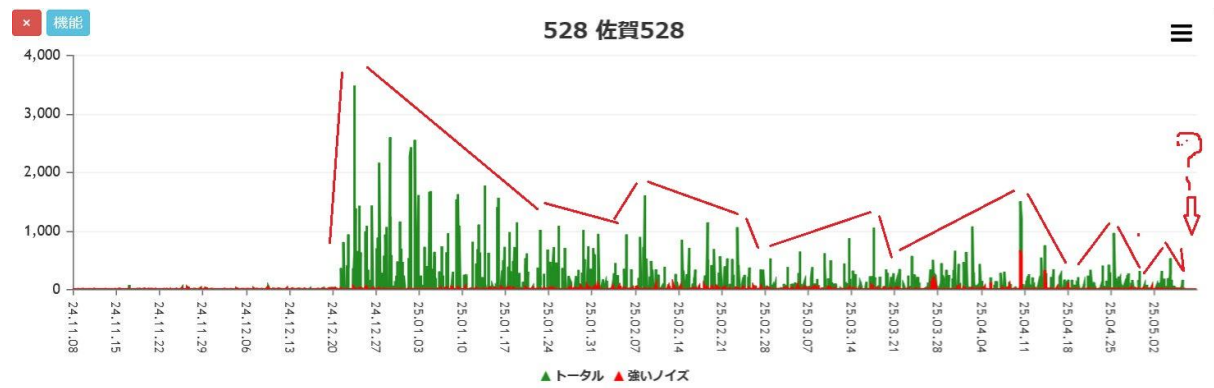
熊本宇城 90 日間データ > 4/11 頃 1 段上昇して、赤のデータが出てきた。



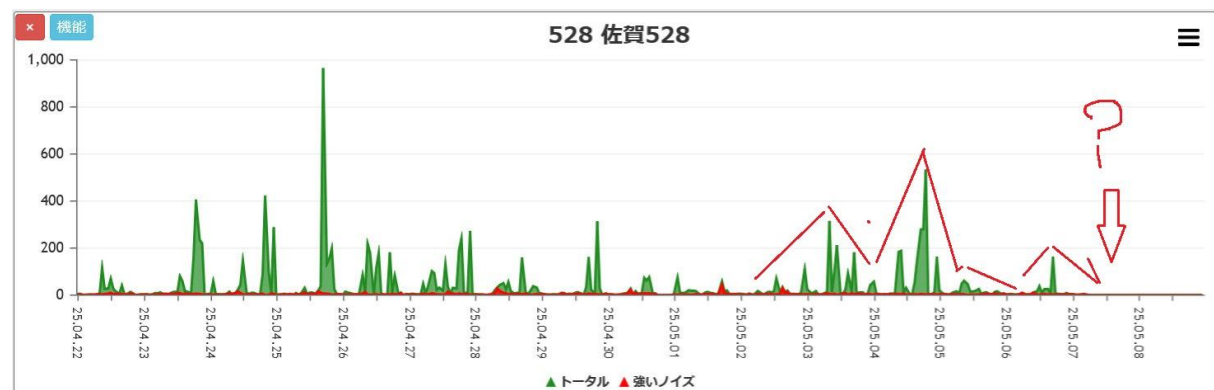
熊本宇城 15 日間データ > 5/5 に緑と赤のデータが共に 1 段減衰している



佐賀 180 日間データ > 着実に減衰している



佐賀 15 日間データ



*【大分県府】と【佐賀】の 15 日間を比較してみた > 驚くことに形、タイミングが良く似ている。

